

# みんなで取り組む

エスディーゼーズ

# SDGs

vol.4

地域の未来のために、私たちができることはなんだろう？

あたり前の暮らしをこの先もずっと続けるために、私たち一人ひとりが考え、行動に移すことが大切です。SDGsは、“誰一人取り残さない”社会を実現する世界共通目標です。

全部で17個あるSDGsの目標のうち、今号は「目標2」をご紹介します。

問▶ 仙北市地方創生・総合戦略室 ☎43-3315

🌐 17の目標から今回紹介するのは…



／これ！＼

## 2 飢餓をゼロに



## SDGs 目標2 🌐 飢餓をゼロに

—— 見た目には気づきにくい飢餓が問題

日本では年間約612万トンの食料が廃棄されている一方で、世界人口の9人に1人が毎晩空腹を抱えたまま眠りについていて、さらに、3人に1人が何らかの栄養不良に苦しんでいるのが現状です。

「私たちにはあまり関係ない話」と思うかもしれませんが、今問題となっているのは、見た目では気づきにくい「相対的貧困層の飢餓」なんです。被服や通信費、車や住居費などを優先し、結果として食費を削らざるを得ない

状況には注意が必要です。自分でも気づかないうちに栄養不良が進み、心身に不調をきたしてしまうことのないよう、自身の暮らしをみつめ直してみてください。また、身近で苦しんでいる人のために、できる支援について考えましょう。

### 🌐 問題になっていること

- ▶ 相対的貧困層（他の出費がかさみ、食費が削られてしまう層）の飢餓
- ▶ 日本では7世帯のうち1世帯が相対的貧困層の家庭
- ▶ 食べ物が大量に廃棄される「食品ロス」（日本国内で年間約612万トン）



## 私たちにできる SDGsの取組

- 1 食糧支援団体などへの寄付
  - 2 フードバンクへの寄付
- ▶ 通年で仙北市役所各地域センター・各出張所、仙北市社会福祉協議会で受け付けています。
  - ▶ 皆さんからお寄せいただいた食品は「一般社団法人フードバンクあきた」にお届けし、そこから食事に不自由されている方々への支援に活用されます。

